

平成27年度 仙台大学大学院授業概要

授業科目名	食行動科学特講 Food and behaviour	担当教員	長橋 雅人		
領域水準コード	F2	単位数	2	履修方法	選択
授業の方法					
講義					
授業の概要					
<p>本授業で扱う「食行動」については、広義の意で捉え授業を進める。食や栄養に関する意識、興味、関心、知識、認識、態度、行動等と、これらに影響を及ぼす因子について理解を深める。研究論文や資料等を参考に、近年の知見を理解する。受講生自ら論文を検索し、論文紹介を行う。受講生自ら調査し発表することもある。</p>					
授業の一般目標					
食行動に纏わる今日的な問題や課題、またそれらに関連する近年の知見について理解できる。					
授業の到達目標					
<input checked="" type="checkbox"/> 認知的領域	食行動に纏わる今日的な問題や課題、またそれらに関連する近年の知見について理解できる。				
<input checked="" type="checkbox"/> 情意的領域	食行動に纏わる今日的な問題や課題、またそれらに関連する近年の知見について関心が高まる。				
<input type="checkbox"/> 技能表現的領域					
授業計画(全体)					
授業は講義、受講生によるプレゼンテーション、ディスカッション等によって進め、研究論文や資料等について検討する。また、授業をより理解するために各自で論文紹介や調査を行う。					
授業計画(詳細)					
回	授業テーマとその内容				
1	[テーマ] オリエンテーション、食行動(基礎) [内容] 教員紹介、授業日程、授業の目的、シラバス、成績評価方法、食行動について(基礎)	9	[テーマ] 食に関する態度・行動 [内容] 各自、最近の研究論文を紹介する。また、内容について互いに検討・討議し、より理解を深める。		
2	[テーマ] 食情報Ⅰ [内容] 食情報と行動(フードファディズム)について理解する	10	[テーマ] 食と教育 [内容] 各自、最近の研究論文を紹介する。また、内容について互いに検討・討議し、より理解を深める。		
3	[テーマ] 食情報Ⅱ [内容] 食情報と健康被害との関連や現状を理解する	11	[テーマ] 食と教授・学習 [内容] 各自、最近の研究論文を紹介する。また、内容について互いに検討・討議し、より理解を深める。		
4	[テーマ] 食情報Ⅲ [内容] 食情報との付き合い方を考える。また有用なHPを知る。	12	[テーマ] 栄養士・栄養教諭の食教育根拠について [内容] 法令等(食育基本法、食育白書、食育推進基本計画、学校給食法、他)の視点から捉える		
5	[テーマ] 食情報Ⅳ [内容] 最近の食情報に関する研究論文等を精読し、食情報の問題点について、さらに理解を深める。	13	[テーマ] 低年齢層の現状 [内容] 食意識や食習慣に関する現状について、調査報告書を精読し、把握する。		
6	[テーマ] 食に関する意識・認識 [内容] 各自、最近の研究論文を紹介する。また、内容について互いに検討・討議し、より理解を深める。	14	[テーマ] 低年齢層の問題点に対する改善策の検討 [内容] 食意識や食習慣に関する問題点に対し、各自、その改善策を計画しプレゼンする。		
7	[テーマ] 食に関する興味・関心 [内容] 各自、最近の研究論文を紹介する。また、内容について互いに検討・討議し、より理解を深める。	15	[テーマ] 総括 [内容] 振り返り・まとめ		
8	[テーマ] 食に関する知識・理解 [内容] 各自、最近の研究論文を紹介する。また、内容について互いに検討・討議し、より理解を深める。	16	[試験または課題] 各課題の提出 [方法] 適宜、プレゼン資料、学術論文のコピー、ポートフォリオ、学習成果報告書等の提出を求める		
授業外学習の指示等					
授業の予習・復習をし、提示された課題は必ず提出すること。					
成績評価方法(方針)					
授業外レポート(学習成果報告書)25%、ポートフォリオ25%、その他(プレゼンテーション、受講意欲、授業態度)50%とする。2/3以上の出席がない学生は単位を修得することが出来ない(欠格条件)。					
成績評価方法(詳細)					履修上の注意(受講に当たって学生に望むこと)
到達目標	認知的領域	情意的領域	技能表現的領域	評価割合(%)	<ul style="list-style-type: none"> ・2/3以上の出席がない学生は単位を修得することが出来ない(欠格条件)。 ・授業態度が悪い学生に対しては、成績評価から減点する。 ・全員の名前を読み終えた時点で不在の学生は遅刻とする。 ・20分以上の遅刻は欠席とみなす。 ・遅刻2回を欠席1回と換算する。 ・欠席届は事前に研究室前の欠席届用の箱内へ提出すること。 ・授業中は携帯電話の電源をOFFにすること。 ・授業計画や日程は、授業の進み方や何らかの事情により、多少変更することがある。
成績評価方法					
定期試験(期末試験)					
小テスト・授業内レポート					
授業外のレポート	○			25	
ポートフォリオ	○			25	
出席				欠格条件	
その他	○	○		50	
関連科目	栄養教育論特講				
教科書	特に指定しない。適宜資料等を配布する。			参考書	特に指定しない。適宜資料等を配布する。
連絡先	D棟2階研究室				